

ちいきとがっこう

子どもの安全見守り活動 すきやき隊「登下校の見守り」

深川市内の各小学校の通学路では、4月の入学式・始業式から1週間、地域ぐるみで登下校指導が行われました。入学式当日は、小雨模様で、比較的冷涼な気温でしたが、翌日からは晴れて暖かいかなと思えば、降雨や冷たい風が吹くなど、変わりやすい天候の中、地域のみなさんの見守り・付き添いありがとうございました。

【ふかがわすきやき隊の紹介】

「せわすき・せわやき(すきやき) 隊」は、子育て家庭に対する日常の目配り、声掛けなど地域ぐるみの様々な活動を推進しています。(市ホームページより)

隊長は折川英輔さん。令和7年度は、それぞれの校区内で、①地域安全マップづくり ②子どもの安全見守り活動 ③あいさつ声かけ活動などを行っています。隊員数は、238名で市内30事業所も団体として加入しています。

深川小



一巳小



子育て
☆
子育て支援

北新小



音江小



「すきやき隊の他、交通指導員、警察官、交通安全協会、民生児童委員、PTA、学童保育の指導員、教職員など大勢で子どもたちを見守りました。」

「地域の安全を自らの手で守る、とても大切な活動です。多くの方が積極的に参加し、子どもたちの安全な環境を守りましょう。」

税の大切さを学びました

租税教室開催

一已小

4月30日に一已小の6年生が、税の大切さについて学びました。この日は、旭川中税務署の税務広報広聴官の佐藤さんから、クイズやアニメを通じて税金が何に使われているかなどの説明がありました。また、学校の備品や身近な公共施設、暮らしの安全・快適のために必要な税金についても理解を深めたほか、1億円の模型（10kg）を全員が持ち、お金の重さを感じました。

自分たちのくらしに役立っている税金について

小学生1人当たりの費用は？



1億円の重みを体感



中学生の職場体験の受け入れ先を探しています！

7月8日・9日に深川中、7月9日・10日に一已中。それぞれ2年生の職場体験が予定されています。すでに登録済みの市内60事業所には、今年度の受け入れ確認を行っているところですが、より多くの受け入れ先があれば、生徒の選択肢も広がります。受け入れ可能な事業所様がいっぱいありましたら、下記問合先までご連絡をお願いいたします。未来の職業人の育成にご協力をお願いします。

↓昨年度の体験から

昨年度は、両校で、のべ35事業所で体験しました。 ※敬称略



ヘアスタジオ K



旭川トヨタ



JR 深川駅

※教育委員会担当係で受入可能な事業所の一覧を作り両校へお知らせしますが、生徒の希望がない場合もございます。ご承知おきください。

発行：深川市学校支援地域本部（深川市教育委員会生涯学習スポーツ課）
問合先：深川市2条17番17号 電話番号：26-2343